

宮城県スキー連盟創立90周年記念事業 第2回研修会(シンポジウム)

アンケート集約結果について

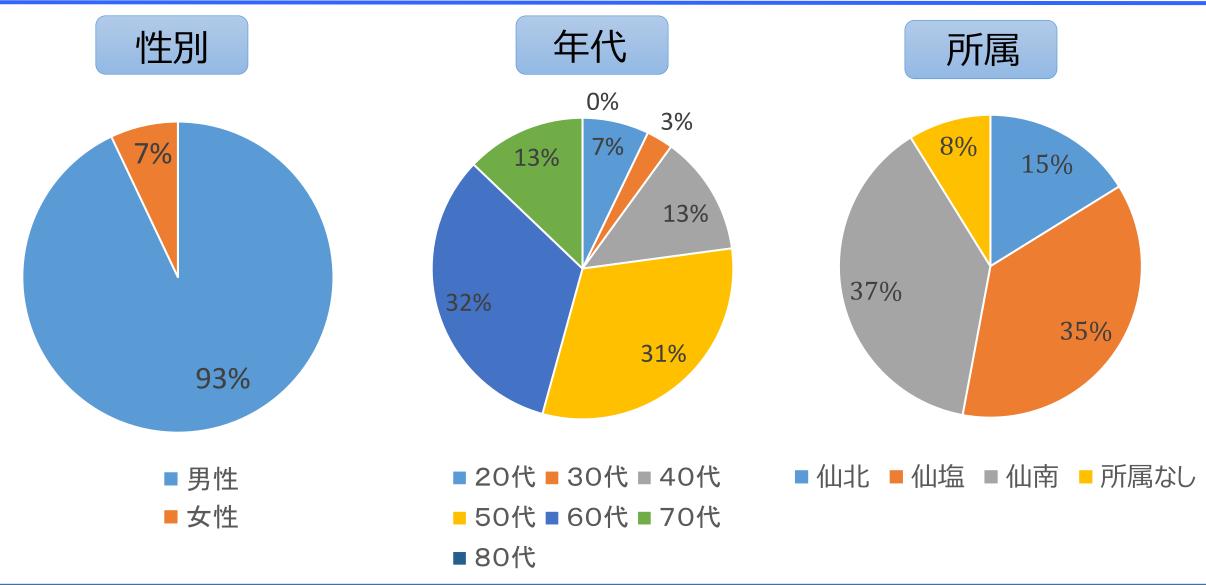
有効回答者数 71名

日時:令和6年11月17日(日)

場所:仙台市ホテル白萩



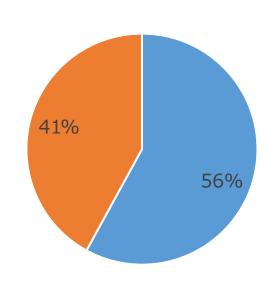
アンケート回答者:属性





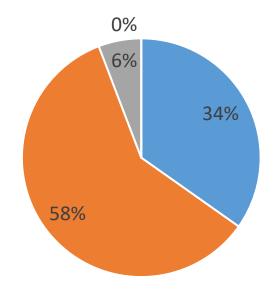
本日の研修会についてお伺いします

Q1:研修会参加について



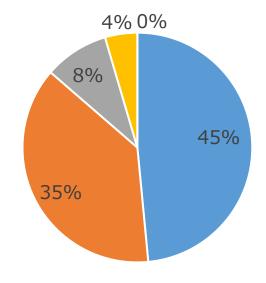
- ①前回と今回,2度参加した
- ②2回目の今回だけ参加した

Q2:スノースポーツに親しむ人を増やしていくために、 クラブや個人レベルで取り組んで行きますか?



- ■①すぐに取り組んで行きたい
- ■②クラブや関係者に相談ながら行動して行きたい
- ■③いずれ取り組んでいきたいがどう行動したら良いのかイメージ がつかない
- ■④行動するつもりはない

Q3:研修会満足度について



- ①非常に満足
- ②やや満足
- ③どちらとも言えない
- ④あまりそう思わない
- ⑤全〈そう思わない

90周年記念事業実行委員会

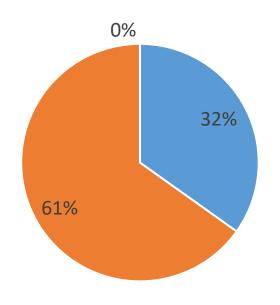


スキーみやぎについてお伺いします

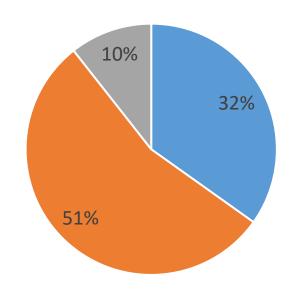
スキーみやぎ発刊についてお聞きします

スキーみやぎの有料化について

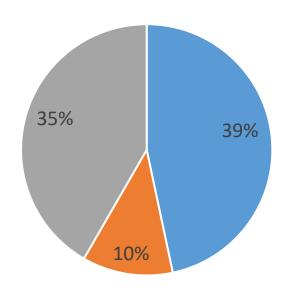
有料の場合の価格について



- ①これまで通り発刊してほしい
- ②WEB発行でもよい
- ③必要ない



- ①有料でも購入する
- ②W E B 運用で構わない
- ③どちらでもない



- 1 5 0 0 円までだと購入する
- ② 5 0 0 円以上であれば購入しない
- ③どちらでもない

90周年記念事業実行委員会



研修会に参加してのご意見・ご感想

□ より多くの人に発信する為にWEB配信も検討して行きたい。 □ 継続することが大切。 □ 企画・準備お疲れさまでした。 □ とても良い考え方を聞くことが出来ました。 □ 小・中学生のスキー教室の重大性が有り得ます。 □ パネラーの話の中で「費用が掛かりすぎる!」との意見が多く、これは用具にしろリフトチケットにしろ掛かる価格 と、提供できる価値のバランスが悪いということを表していると思う。価格が下げられないなら、提供する価値を 上げるしかなく、そのための取り組みを真剣にやらなけてばならないと思う。決して安価とは言えないTDLになぜ あれほどの集客力があるのか考えてみても良いのでは! □ さまざまな立場での意見大変参考になりました!!橋さまのお話はとっても共感しました!!今後も可能な限り 研修会開催をお願いします。 □ 中・高スキークラブの監督、コーチに参加していただく。ジュニアを始め選手の親を招いて意見交換する。



研修会に参加してのご意見・ご感想

□ 色々な意見があり大変参考になりました。 □ パネリストの提案をもとに、分科会に分かれ話合いをしたほうがよかったのではなかったか。その方がもっと突っ 込だプラン提案が出来たのではないか。 ■ 90周年記念事業お疲れ様です。スキー及びスノースポーツを発展させられるようにやれることを人それぞれ頑 張っていきたいと思う。そして自分も楽しむのがいいのでは。西尾会長の話は参考になった。障害者スキース クール・ネージュの寄付集め方など参考になると思います。ネット集金、カード決済楽です! □ この研修会、共通の認識・目的・問題を共有できる場で有用であると思う。こういう場が必要であると思いました。 □ 各パネラーの対話、意見交換を見たかった。 □ 是非継続していただきたい。 □ 前回の研修会の内容から発展した発表で良かった。 □ 今回の研修会へ参加してない方への情報発信、共有が必要です。

□ スキー界の活性化のため他方面と連携していきましょう。



研修会に参加してのご意見・ご感想

□ 参加して良かった。参考になった。 □ 出来る範囲でSNSを活用していきたい。 □ 色々な立場からの意見が聞けて良かったと思います。 □ 現場レベルの声と経営陣の声をどちらも聞けたのが良かったが新規顧客を獲得(スキーを広める)するための手 段を経営陣側に発想がないように見えて、このままだと解決できないと感じた。 □ パネラーの準備など大変かと思いましたが、様々な意見、アイデアが出てとても良かった。ヒントになったと思い ます。 □ 雪上の指導や技術だけではなく幅広くスポーツの楽しさを伝えることができるような研修を。 □ 若い人たちの気持ちや考えを聞く機会が少ないので、本音を含め提案を聞けたことは非常に有意義であったと 思う。少しずつでも理想とギャップを埋めて行けたらと思う。 □ 大変良かったです。



宮城県スキー連盟へのご意見・ご感想

- □ 若い世代の会員が増えるように競技から指導者移行できるようなシステム作りが必要なのではないでしょうか。 競技を辞めてしまうとスキーから離れてしまう環境を考えていただければ良いのではないでしょうか。
- □ SAJデモによる講習会等を開催してみてはどうでしょうか?
- □ 懇談会、ビアパーティ等を開催してはどうか。
- □ 大人も子供も気軽に参加できるアルペンポール練習会を定期的に開催してほしい。
- □ 組織・運営変化改革していかなければ・・・5年後、10年後の県連(特に役員のなり手不足)体制が心配されます。 現役員も60歳代が多くいます。(例えば、本部の一元化やスリム化、各委員会や各ブロックへの事業移行)
- □ 県南⇔県北のような遠地の支援はできるだけ避けたいものです。
- □ もっと地域・学校等への働きかけ、道具のリサイクルを含めジュニア育成にもっともっと頑張てほしい。
- □ このテーマの話し合いは各クラブやスキー学校でも話し合っていかなければいけないと思う。



宮城県スキー連盟へのご意見・ご感想

- □ 各ブロック(仙南・仙塩・仙北)において取り組み意識に温度差を感じます。この温度差を少なくする取り組みを行い一体感を持って出来るようにしたい。
- □ 自治体との関係を密に、スノースポーツを自治体が積極的に取り組むように働きかけてほしい。全国でも宮城県はスノースポーツに力を入れていると言われるようにしてほしい。
- □ オフシーズンにプラスノーが出来る場所がほしい。
- □ インバウンドはリフト券や食事等値上げにつながるような不都合な面が多いと聞くのでやめて欲しい。
- DX化による経費削減を。個人からの寄付、クラウドファンディングによる選手支援が出来る体制作りを。若年層への投資もご検討ください。
- 夏の間の主たる会議(評議員会・教育本部全体会議等)の年間予定をかなり早めに定めていただけるとありがたい。(変更は可として)予定が分かっていれば仕事の都合をつけることができます。
- 誘客段階でスキー場のキャパシティーを考慮したアイデアを考えてほしい。現状の新規顧客は土日祝日のみにしか来ることが出来ず、スキー場を最大限に活かしていないと感じる。



宮城県スキー連盟へのご意見・ご感想

- □ スキーヤーー人一人がSNSで発信する。その「働きかけ」もするのが良いと思います。
- □ 競技本部としてですが、個人的に県外へ出て選手として活動している選手がまた宮城県に戻ってきたいと思えるように意識して関わっています。若い人としてはクラブに入る、戻るのが面倒という人がいます。若い人が関わりたいと思える雰囲気作りも大事かなと思います。
- □ 指導者研修会について、2日間の研修ですが、実際の実技となると込み合ってしまうのでもう少し考慮してほしい。



スキーみやぎ発刊のご意見・ご感想

スキーみやぎに関わらずWEBの有功利用。各クラブへの連絡はお知らせのみで良い。(添付ファイルはいりません)ホームページにアップして必要なファイルを各クラブ担当がダウンロードすればいいと思います。
印刷製本の必要はない。会員に必要な情報のページのみ印刷し、他はWEB掲載でかまはない。⇒印刷経費の 削減。
紙は不要です。
有料であれば内容を充実。
両方選択できると良い。
冊子とデジタルを選択できるのも良いのでは。